



# 米久おいしい鶏株式会社（バイオマス熱利用）

## 事業内容

補助事業の名称	米久おいしい鶏株式会社帽子取農場への暖房用バイオマスボイラー設置事業
設置場所	帽子取農場（鳥取県東伯郡琴浦町）
補助事業の概要	帽子取農場へ鶏糞を燃料とするバイオマスボイラーを設置し、鶏舎内の暖房に利用することで、化石燃料の使用削減を図る。
事業年度	平成29年度

給湯	空調	規模・能力	227.8kW
融雪	他	年間総発熱量	3,786 G J

補助対象経費（千円）	補助金額（千円）
25,000	8,333

導入効果
削減コスト（年間） 8,669千円
化石燃料の削減率 59%



鶏舎全景



バイオマスボイラー



定量供給器排出コンベア

### ◆事業の特徴

鶏舎の暖房は養鶏場において必要不可欠だが、重油ボイラー等の化石燃料ではなく、利用地で発生する鶏糞を熱エネルギーとして利用するバイオマスボイラーを導入し、省コスト、省CO2を同時に実現。

通常、バイオマス資源活用のケースでは、収集・運搬コストが大きな課題となるが、鶏糞の燃焼により発生した焼却灰は、肥料の原料として利用可能で、バイオマス資源の発生地と利用地が同一であり、コストメリットが大きい。

小規模設備のため、初期投資費用が小さく投資回収年が短いので、中小規模の養鶏事業者であっても設備を導入しやすく、1.9年で投資回収が可能（補助金なしの場合は2.8年）。